

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象と致しませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	新生児疾患のクレアチンキナーゼ分画と臨床病態との関連についての検討 [倫理審査受付番号：第 5300 号]
研究責任者氏名	竹島 泰弘
研究機関長名	兵庫医科大学長 鈴木 敬一郎
研究期間	2026 年 2 月 20 日 ～2027 年 2 月 28 日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名：新生児期に発症した呼吸器疾患、心疾患、神経・筋疾患、代謝疾患、 内分泌疾患、アレルギー疾患、腎疾患 / 診療科名等：小児科
	受診日：西暦 2017 年 4 月 1 日～ 2025 年 12 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の種類	<input type="checkbox"/> 試料等 <input checked="" type="checkbox"/> カルテ情報 <input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> その他（ ）
	取得の方法： <input checked="" type="checkbox"/> 診療の過程で取得 <input type="checkbox"/> その他（ ）
研究目的・意義	赤ちゃんが生まれたとき、体の中では環境の変化に対応するために、さまざまな「エネルギー代謝」が行われます。その指標の一つとして「クレアチンキナーゼ」という酵素があります。この酵素は筋肉や脳など場所によって種類（分画）が分かれています。これまでの研究では新生児期のクレアチンキナーゼ分画に関する報告は少なく、その基準値や変動要因、臨床的解釈の指標は未だ確立されていません。本研究では、兵庫医科大学病院の新生児集中治療室（NICU）に入院された赤ちゃんの数値を詳しく分析し、それぞれの病気の状態や症状と、クレアチンキナーゼ分画の値にどのような関係があるのかを明らかにすることを目的としています。本研究の意義は、赤ちゃんの体の中で起きている変化をより正確に捉える「基準」を確立することにあります。これにより、それぞれの赤ちゃんの状態に合わせたより適切な治療・管理につなげることが可能となります。

研究の方法	2017年4月1日から2025年12月31日の期間に兵庫医科大学病院小児科に受診および入院した患者さんの内、早産児、低出生体重児、呼吸器疾患・神経筋疾患・内分泌疾患・外科的疾患などで治療を行った方を対象とします。これまでの診療記録から血液検査や超音波検査結果や背景情報（診断名、性別、日齢、病歴、治療内容）、身体所見（身長、体重、血圧、脈拍、体温、動脈血酸素飽和度等）を収集し、解析を行います。この研究のために、患者さんへ追加の採血や身体的負担が生じることはありません。また、今回集めた情報を他機関に提供することはありません。
個人情報の取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
本研究に関する連絡先	診療科名等：兵庫医科大学病院小児科 担当者氏名：竹島泰弘 [電話]（平日9～17時）0798-45-6352 （上記時間以外）0798-45-6111